

2010 年 6 月号

OMSA 会報 大阪

OSAKA METAL STAMPING ASSOCIATION'S NEWS

News Report

OMSA

▼ TABLE OF CONTENTS ▼

- ◆ 第 34 回通常総会..... 2
- ◆ 7・8 月の主な行事予定..... 3
- ◆ 平成 22 年度事業計画..... 4
- ◆ 平成 22 年度行事予定..... 6
- ◆ 平成 22 年度収支予算..... 8
- ◆ 第 1 回経営・労務研究会案内.....14
- ◆ 金属プレス経営セミナー案内.....15

社団法人 大阪金属プレス工業会

<http://www.omsa.or.jp/>

第34回 通常総会

本会の第34回通常総会が、去る5月20日（木）午後16時から、たかつガーデン3階「カトレア」の間において開催された。

西村哲也総務委員長より、総会の成立（正会員97名の内、委任を含め61名が出席）が報告された後、同氏の司会で進められた。

はじめに夏山会長から「現下の景気動向を見ますに、業績予想を上方修正する企業も見られるようになったが、鋼材の値上げなど我々の業界にとっては景気回復の兆しはなかなか見えてこない状況にある。海外の情勢にも不安要素が多く、現政権に新たな景気対策を打ち出して欲しいが、政治も混迷を極めており期待できそうにもない。厳しい状況が続くだろうが、第2部では懇親会も用意しておりますので、親睦を深めるだけでなく、何か役に立つ情報を持って帰っていただいて、明日からの事業に反映させていただきたい。」と挨拶があった。

次いで、西村委員長から出席者に対し、本総会の議長の選任について諮ったところ、夏山会長を満場一致で選任した。議長は、議事録署名人に佐藤 進氏（シンコーエステック㈱）と朝田武志氏（朝田金属工業㈱）の両名を指名し議事に入った。



【第1号議案】平成21年度事業報告及び収支決算について

議長は、池田事務局長をして平成21年度に当工業会が実施した事業内容及び会員の異動状況ならびに同年度における収支決算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録について、それぞれ配布した総会資料により報告させた。

次いで、宇良 浩監事から前記の決算関係書類を監査したところ、いずれも正確且つ適正であることを確認した旨の監査報告がなされた。

ここにおいて、議長は議場にその承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

【第2号議案】平成22年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

議長は、池田事務局長をして平成22年度の事業計画（案）及び収支予算（案）について、配布した総会資料に基づき説明させた。

ここにおいて、議長は議場にその承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

■平成22年度 事業計画及び収支予算別掲

以上をもって、第34回通常総会の全議案の審議を終了したので、夏山議長は審議協力への謝辞述べ降壇した。

その後、会場を8階「たかつ東中」の間に移し、会員・来賓の総勢55名による懇親会が開催された。



会長挨拶



来賓挨拶



来賓挨拶



6～8月の主な行事予定

金属プレス経営セミナー

日時：6月18日（金）13：30

場所：御堂筋 MID ビル〈案内状別添〉

青年部6月例会

日時：6月24日（木）19：00

場所：工業会事務所

第1回 総務委員会

日時：7月1日（木）

場所：工業会事務所

第1回 安全・技術委員会

日時：7月5日（月）18：00

場所：工業会事務所

第1回 経営・労務研究会

日時：7月6日（火）14：30

場所：たかつガーデン 〈案内状別添〉

第1回 経営委員会

日時：7月6日（火）17：30

場所：工業会事務所

青年部 OB・現役合同交流会

日時：7月23日（金）19：00

場所：松下 IMP ビル26F

技能検定「金属プレス加工」 学科試験準備講習会

日時：8月7日（土）・8日（日）9：30

場所：たかつガーデン

第2号議案

平成22年度 事業計画（案）

（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

平成22年度における事業計画（案）の策定にあたっては、会員企業の経営基盤強化を目的とした産・官・学連携による強調事業、国の中小企業サポーターリング支援事業を活用した技術開発の推進、Web ラーニング（Web 学習システム）による人材育成などを主眼に、各事業運営委員会をフルに活用した事業を着実に実施していくことで、魅力ある工業会の構築に努めてまいります。

また、公益法人法の制度改正（平成25年12月）に伴う組織・事業の在り方について、大阪府と連携をはかり、資産の有効活用による会員企業の技能・技術の伝承、リスクアセスメント普及促進等会員企業にとって有益な事業展開を図ってまいります。

各事業運営委員会の活動指針は次のとおり。

1 総務委員会

1-1 総務関係

- (1) 理事会、正副会長・委員長会議を通じて、工業会の運営基盤の強化をはかる。
- (2) 公益法人法の制度改正に伴う一般社団法人への移行について、大阪府の指導のもと円滑に作業を遂行する。
- (3) 平成28年の創立40周年記念事業に向けて、積立金を確保する。（300万円）
- (4) 青年部会の組織の拡大及び活動を支援する。

1-2 交流関係

- (1) 総会・新年賀詞交歓会時に懇親会を開催し、関係官庁・諸団体と会員相互の交流を深める。
- (2) 経営者懇話会を開催し、経営上の諸問題について情報交換・相互援助の場を提供する。
- (3) 機関誌「プレス会報」を年5回発刊し、話題性のある記事や特集記事等を掲載して、誌面の充実をはかる。また、ホームページ上で様々な最新情報を提供していく。
- (4) 「入会のしおり」及びホームページ等を駆使して、会員の増強をはかる。

2 経営委員会

2-1 経営関係

- (1) 新年賀詞交歓会時に記念講演会を開催する。

- (2) 特別講師を招いての講演会かプレス・金型関連企業の見学会を開催する。
- (3) ホームページの維持管理ならびにコンテンツの充実をはかり、会員のニーズに応える。

2-2 労務関係

- (1) 労務管理研究会を2回開催し、労使関係のトラブル防止及び労務改善をはかる。
- (2) 好評のレクレーション事業（ハイキング・地引き網体験）を本年も継続実施し、会員相互の親睦・福利厚生活動に寄与する。

3 安全・技術委員会

3-1 安全関係

- (1) 労働災害調査の回答率（前年度：49％）を高め、災害防止対策及び労災収支の改善をはかり、更なる労働保険率の軽減をはかる。
- (2) 日金協が主催する、プレス安全・環境シンポジウムに積極的に参加する。
- (3) プレス安全教育を実施するほか、動力プレス機械作業主任者の技能講習受講を支援する。
- (4) 安全ポスター等を会員に送付し、安全意識の高揚をはかる。

3-2 技術関係

- (1) 技能検定「金属プレス加工」の実技試験を府より委嘱をうけて、公正且つ円滑に実施する。
- (2) (1)の準備講習会（実技・学科）を開催し、受検者の合格率の向上をはかる。
- (3) 日金協及び塑性加工学会主催の「プレス加工技術研究会」に協賛参画し、最新技術の習得を助成する。
- (4) Web ラーニング（Web 学習システム）のコンテンツの充実をはかり、更なる技術・技能のスキルアップをはかる
- (5) 先端企業・モデル企業等を見学し、自社の生産性の向上や工程設計に役立てる。
- (6) ISO 旬報を機関紙「プレス会報」に掲載する。

4 青年部会

- (1) 組織の拡大及び活性化のため、会員の増強をはかる。会員代表者の二世に積極的に勧誘する。
- (2) 新会長のもと、活発な活動展開をはかり、次代を担う後継者の育成に努める。
- (3) 3地区（愛知・京都・大阪）合同交流会の幹事として、その責任を円滑に遂行する。

5 年間行事予定（案） 【次 頁】

平成22年度 行事予定表 (案)

	総務委員会		経営委員会	
	総務関係	交流関係	経営関係	労務関係
4月	8日 第1回正副会長・委員長会議 20日 第105回理事会			
5月	20日 第34回通常総会	20日 総会懇親会		
6月		上旬 プレス会報6月号		
7月	1日 第1回 総務委員会		6日 経営・労務管理研究会[1] 6日 第1回経営委員会	
8月		上旬 プレス会報7～9月号 下旬 経営者懇話会		
9月			中旬 経営者セミナーor見学会	
10月	中旬 第2回正副会長・委員長会議 下旬 第106回理事会			
11月		中旬 プレス会報10～12月号		下旬 第12回健康ハイキング
12月		中旬 忘年会		
1月		上旬 プレス会報新年号 下旬 新年賀詞交歓会	下旬 新春特別講演会	
2月	下旬 第2回 総務委員会		中旬 経営・労務管理研究会[2]	
3月		上旬 プレス会報3月号	上旬 第2回経営委員会 13日 第6回地引き網&BBQ (泉南市・岡田浦漁港)	
備考				

安全・技術委員会		青年部会	日本金属プレス工業協会	
安全関係	技術関係			
平成21年度 労働災害調査	14日～17日 インテックス大阪 ◆金属プレス加工技術展2010 ◆INTERMOLD 2010 (金型展)	27日 例会(総会)	14日～17日 インテックス大阪 ◆金属プレス加工技術展 2010 ◆INTERMOLD 2010 (金型展)	4月
		20日 親会総会懇親会	18日 第37回通常総会 31日 金属プレス加工技術研究会	5月
	7日 検定委員連絡会議	24日 例会	中旬 第1回運営委員会 18日 金属プレス経営セミナー	6月
5日 第1回 安全・技術委員会		23日 OB・現役合同交流会	1日 第1回安全・環境委員会 下旬 金属プレス加工技術研究会	7月
	【前期技能検定・プレス加工】 7・8日 学科講習会 上旬 ISO旬報発行	下旬 例会		8月
	【前期技能検定・プレス加工】 2～5日 実技講習会 6～9日 実技試験	中旬 家族会	上旬 ICOSPA委員会 下旬 第2回安全・環境委員会	9月
中旬 工場見学会	下旬 検定委員連絡会議	下旬 3地区合同交流会 (大阪幹事)	上旬 金属プレス加工技術研究会	10月
中旬 安全・環境シンポジウム (日金協主催)		中旬 例会(見学会)	上旬 理事会 中旬 第3回安全・環境委員会 中旬 安全・環境シンポジウム	11月
		上旬 OB・現役合同忘年会	上旬 ICOSPA委員会	12月
	上旬 ISO旬報発行	下旬 親会新年賀詞交歓会	中旬 新年賀詞交歓会	1月
	中旬 品質セミナー	中旬 講師例会	中旬 全国事務局連絡会議 下旬 金属プレス加工技術研究会	2月
上旬 安全教育		中旬 例会	中旬 第2回運営委員会 中旬 理事会	3月
11/1～7 プレス安全強調週間		会長 宮本 保(瑞宮本製作所) 副会長 堀居 潤(瑞河合製作所) 総務幹事 佐々木徹也(佐々木工業株) 会員数:20名(2名減)		備考

第5 平成22年度 収支予算（案）

1 収支予算(案)総括表(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 収 入 の 部

(単位：円)

科 目	平成 21 年度予算額	平成 21 年度決算額	平成 22 年度予算額
入 会 金 収 入	20,000	10,000	20,000
会 費 収 入	12,642,000	12,281,340	12,180,000
事 業 収 入	3,883,000	3,888,125	3,453,000
繰 入 金 収 入	1,500,000	1,000,000	1,500,000
雑 収 入	300,000	237,108	200,000
当 期 収 入 合 計(A)	18,345,000	17,416,573	17,353,000
前期繰越収支差額	18,670,082	18,670,082	18,956,292
収 入 合 計(B)	37,015,082	36,086,655	36,309,292

(2) 支 出 の 部

(単位：円)

科 目	平成 21 年度予算額	平成 21 年度決算額	平成 22 年度予算額
事 業 費	8,529,000	7,813,937	7,853,000
管 理 費	9,766,000	9,316,426	9,480,000
積 立 金 支 出	0	0	500,000
予 備 費	50,000	0	20,000
当 期 支 出 合 計(C)	18,345,000	17,130,363	17,853,000
当 期 収 支 差 額(A-C)	0	286,210	△ 500,000
次期繰越収支差額(B-C)	18,670,082	18,956,292	18,456,292

2 平成22年度一般会計収支予算(案) (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 収入の部

(単位：円)

科 目			平成21年度	平成21年度	平成22年度	備 考
大	中	小 科 目	予 算 額	決 算 額	予 算 額	
		入 会 金 収 入	20,000	10,000	20,000	
		入 会 金	20,000	10,000	20,000	見込み4社
		会 費 収 入	12,642,000	12,281,340	12,180,000	120社 (H22.4.1現在)
		正 会 員	10,542,000	10,038,525	9,888,000	99社
		特 別 会 員	156,000	156,000	156,000	1社
		賛 助 会 員	1,944,000	2,086,815	2,136,000	20社
		事 業 収 入	3,883,000	3,888,125	3,453,000	
		競 技 会 会 費	290,000	392,500	300,000	地引き綱大会、家族ハイキング
		研 修 会 費	150,000	0	200,000	品質セミナー、安全教育
		講 習 教 材 費	700,000	921,000	690,000	技能検定準備講習会(実技・学科)
		検 定 協 力 費	1,363,000	1,337,150	1,153,000	プレス加工(実技60名)
		見 学 会 費	60,000	28,000	90,000	安全・技術委員会
		懇 親 会 費	1,320,000	1,209,475	1,020,000	総会、忘年会、賀詞交歓会
		繰 入 金 収 入	1,500,000	1,000,000	1,500,000	
		運営強化資金積立金取崩	1,500,000	1,000,000	1,500,000	最終取崩し
		雑 収 入	300,000	237,108	200,000	
		雑 収 入	300,000	237,108	200,000	日金協賛費、保険手数料他
		当 期 収 入 合 計 (A)	18,345,000	17,416,573	17,353,000	
		前 期 繰 越 収 支 差 額	18,670,082	18,670,082	18,956,292	
		収 入 合 計 (B)	37,015,082	36,086,655	36,309,292	

(2) 支出の部

(単位：円)

科 目			平成21年度	平成21年度	平成22年度	備 考
大	中	小 科 目	予 算 額	決 算 額	予 算 額	
事業費			8,529,000	7,813,937	7,853,000	
		総務関係費	750,000	729,089	680,000	
		会議費	370,000	303,305	300,000	総会、理事会、委員会（総務・交流）
		資料作成費	120,000	118,000	120,000	総会資料
		報奨費	40,000	87,784	40,000	新入会員紹介お礼
		青年部育成金	120,000	120,000	120,000	
		顧問料	100,000	100,000	100,000	
		交流関係費	4,339,000	3,934,708	3,903,000	
		懇親会経費	1,750,000	1,369,153	1,430,000	総会、忘年会、賀詞交歓会
		交流懇話会経費	20,000	42,799	40,000	経営者懇話会
		団体加入費	2,449,000	2,400,735	2,313,000	日金協、ものづくり振興協会他
		広報関係費	120,000	122,021	120,000	プレス会報制作費、刊行物購入費
		経営関係費	490,000	302,102	340,000	
		会議費	40,000	34,413	40,000	委員会（経営・労務）
		講演会経費	200,000	86,789	80,000	講師謝金、会場費
		HP維持管理費	250,000	180,900	220,000	接続料、HP更新料他
		労務関係費	690,000	800,743	690,000	
		労務改善費	90,000	62,955	70,000	雇用管理研究会（2回）
		競技会経費	600,000	737,788	620,000	地引き綱、家族ハイキング

(単位：円)

科 目			平成21年度	平成21年度	平成22年度	備 考
大	中	小 科 目	予 算 額	決 算 額	予 算 額	
		安 全 関 係 費	200,000	41,006	150,000	
		会 議 費	40,000	26,726	40,000	委員会（安全・技術）
		安 全 研 修 経 費	60,000	0	60,000	プレス安全・環境シンポジウム
		安全意識高揚経費	100,000	14,280	50,000	安全教育
		技 術 関 係 費	2,060,000	2,006,289	2,090,000	
		会 議 費	60,000	50,725	40,000	技能検定委員連絡会議
		見 学 会 経 費	150,000	136,452	100,000	モデル企業見学会
		学 習 援 助 費	500,000	485,404	530,000	技能検定準備講習会（学科・実技）
		検 定 経 費	900,000	1,233,708	1,110,000	技能検定経費、会場・機器使用料
		I S O 関 係 費	350,000	0	310,000	品質セミナー
		顧 問 料	100,000	100,000	0	技術顧問料

(単位：円)

（単位：円）

科 目			平成21年度	平成21年度	平成22年度	備 考
大	中	小 科 目	予 算 額	決 算 額	予 算 額	
管 理 費			9,766,000	9,316,426	9,480,000	
	職 員 給 料		1,224,000	1,225,589	1,290,000	パート1名
	顧 問 料		3,960,000	3,960,000	3,960,000	1名
	福 利 厚 生 費		120,000	81,639	100,000	健康診断他
	旅 費 交 通 費		622,000	427,430	500,000	通勤費、出張旅費、連絡交通費
	通 信 費		480,000	424,135	420,000	電話料、郵便料、運送料
	消 耗 品 費		1,120,000	1,009,994	1,000,000	ＯＡ機器リース料、事務消耗品
	印 刷 費		60,000	53,800	60,000	コピー紙、封筒、名刺等
	図 書 費		30,000	4,110	30,000	参考図書
	什 器 備 品 費		120,000	136,633	120,000	ＯＡ機器メンテ料
	光 熱 費		240,000	233,737	240,000	電気、水道料
	賃 借 料		1,440,000	1,440,000	1,440,000	事務所借料
	慶 弔 費		150,000	118,756	120,000	祝儀、香典
	交 際 費		120,000	80,889	120,000	接待費、会議等参加費
	雑 費		80,000	119,714	80,000	振込手数料他
積 立 金 支 出			0	0	500,000	
	周年事業積立金		0	0	500,000	創立40周年記念事業（2016年）
予 備 費			50,000	0	20,000	
	予 備 費		50,000	0	20,000	
当 期 支 出 合 計(C)			18,345,000	17,130,363	17,853,000	
当 期 収 支 差 額(A-C)			0	286,210	△500,000	
次期繰越収支差額(B-C)			18,670,082	18,956,292	18,456,292	

平成 22 年度 第 1 回経営・労務研究会

～業績をアップさせる～

企業経営に活かす人材育成の手法

昨年のリーマンショック以来、世界的に景気が冷え込み、事業活動の縮小を余儀なくされる企業が多くなっております。しかしながら、このような環境の中でも業績の伸ばしている企業があるのも事実です。このような会社にはある共通点が存在します。

今回のセミナーでは、会社の制度を変更することなく、組織を活性化し、モチベーションをアップさせる具体策を披露していただきます。

日 時 7月6日(火) PM2:30 ～ 5:00

場 所 たかつガーデン3階「桜」(大阪市天王寺区東高津町7-11 TEL06-6768-3911)
(近鉄上本町駅徒歩3分・地下鉄谷町九丁目駅徒歩6分)

概 要: ★不景気の中でも業績が伸びている会社の共通点は
★なぜ人材育成が必要なのか
★人材育成の仕組みと考え方
★できる社員の行動を、社員教育に活かす
★その他

参加費 無 料

定 員 20名(定員になり次第、お申込順にて締切とさせていただきます)

講 師 宮川 弘之氏(株式会社H&Iコンサルティング代表取締役・特定社会保険労務士)
サラリーマン時代の労働組合経験(支部長を歴任)活かし、就業規則・人事制度構築
(賃金制度・退職金制度・人事考課制度)のコンサルティングを行っています。

詳しい情報はこちら → URL: <http://www.hi-grp.co.jp>

FAX 06-6762-7633

7月6日(火)のセミナーに参加します。

会社名		役 職	
お名前		ご連絡先 TEL	
E-Mail (FAX)		会場案内図	☐ 要 ☐ 不要

お問合せ: (社)大阪金属プレス工業会 06-6762-8629 (担当: 池田まで)

金属プレス経営セミナーのご案内

(社)日本金属プレス工業協会

(社)大阪金属プレス工業会

ー昨年 10 月のリーマンショックに端を発した世界的な経済危機によってものづくりの業種が大きな影響を受け、現在多くの企業が厳しい経営を強いられています。特に、中国や東南アジアとの技術面での追い上げは著しく、私たち金属プレス業界もより高度な技術や経営の再構築を進めていくことで国際競争力の強化を図ることが重要となっております。

このような環境の中で、新しい活路を見出すことにより経営基盤の強化を図っている企業による戦略等について下記により経営セミナーを開催いたします。

また、経済産業省前素形材産業室長の前田泰宏氏(現・国家戦略室内閣府参事官)による「ものづくりを越えて」という演題で特別講演を予定しております。

この機会に多くの方々のご参加をお勧めいたします。

■日 時 平成22年6月18日(金) 13:30~17:00

■会 場 御堂筋MIDビル 4F S-12会議室

大阪府中央区南船場4-3-2 TEL:06-6941-0941 (代)

■参加料 5,000 円

■講 師

13:30~15:00 「ものづくりを越えて」

内閣府 国家戦略担当参事官 前田 泰宏 氏

15:10~16:00 「わが社の技術戦略 - 付加価値生産性を求めて -」(仮称)

株式会社 阪口製作所 代表取締役 阪口 雄次 氏

16:10~17:00 「アジアに活路を見出す中小企業」

株式会社 村元工作所 取締役 村元 四郎 氏

■申込方法 裏面の申込書に必要事項をご記入の上、下記の問合せ先まで FAX にてお申し込みください。

協会ホームページからも受付しております。(http://www.nikkin.or.jp)

※ 参加証は発行いたしません。

■お問い合わせ 社団法人 日本金属プレス工業協会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 212

TEL:03-3433-3730 FAX:03-3433-7505

会場

御堂筋MIDビル

4F S-12会議室

大阪市中央区南船場4-3-2

TEL: 06-6941-0941 (代)

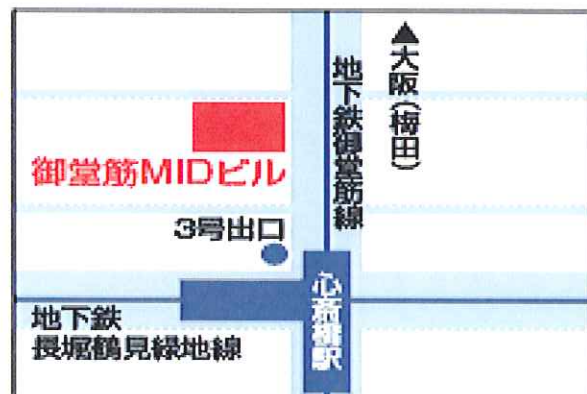
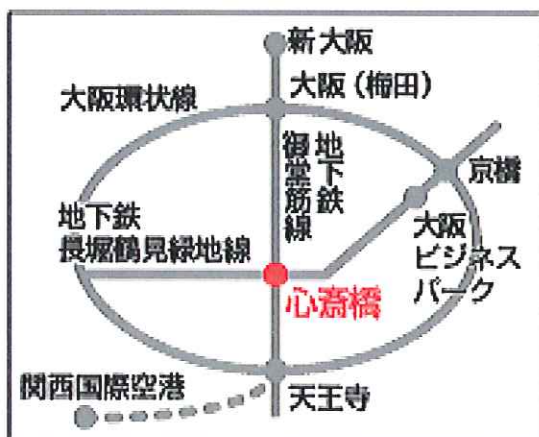
■ JR新大阪駅から

○地下鉄御堂筋線

(天王寺方面)にて13分。

「心斎橋」駅下車。

3号出口より徒歩2分。



地下鉄心斎橋駅3番出口より徒歩2分

申込書

平成22年

月

日

会社名			
所在地	〒 -		
TEL		FAX	
参加者	氏 名	所属・役職	

FAXはこちらまで
(社)日本金属プレス工業協会 03-3433-7505



社団法人 大阪金属プレス工業会

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 5-5-15

TEL (06)6762-8629 FAX (06)6762-7633

<http://www.omsa.or.jp/>

mail:omsa1@omsa.or.jp